一次の	外用液剤				
プレーン (一般名	主な商品・院内製剤	メーカー回答	文献	当院の提案
京の	次亜塩素	テキサント [®] 消毒	メーカー規定なし	・0.01%希釈:24時間、	冷蔵庫で3か月
第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	酸ナトリ	液6%			
三ルトン*	ウム				
・希釈後24時間				用:1~3か月2)	
ボビドン 10%ポピョード 液® (原内製剤) 0.6%ポピリン		ミルトン®	・蓋を閉めて暗所で3年		室温で3年間
一次の			・希釈後24時間		希釈後24時間
(院内製剤) の.6%ポピトン ヨード希釈液 イソプロピルア かり の.5%: 調製後4週ま で殺菌作用は保持 (1) で決している (1) では、一般では、 (1) で表 (1)	ポピドン	10%ポピヨード	6か月(健栄製薬社内試験)	10%:3~4か月 ³⁾	室温で6か月
の.6%ポピドン ヨード希釈液	ヨード	液 [®]			(手術室は1か月)
コード希釈液 イソブロ イソブロピルア パノール ルコール70%® アリート ルコール70%® アリトル クール液		【院内製剤】	密封・遮光保存で1か月(健栄製薬HP)	0.5%:調製後4週ま	冷蔵庫で30日
イソプロピルア		0.6%ポピドン		で殺菌作用は保持	
イソプロ イソプロピルア		コード希釈液		4)	
バノール ルコール70%® (手術室は1か月)	イソプロ		6か月(丸石・健栄製薬社内試験)		室温で6か月
7mm 対 プリール フール液					
19/-ル フール液	クロルヘキシシ゛ン	_	3か月~6か月(希釈・滅菌済製剤の分割		(
0.5w/v%6	Tタノール				
ペゼトン®液0.02	-// "				
塩化物 ベゼトン®液0.02	^``\z``		6か月(健栄製薬社内試験)	0.025%:3~4週間	室温で6か月
アのリール水 アクリノール外用 6か月 (丸石・健栄製薬社内試験) 液0.2% オキシドール 6か月 (丸石・健栄製薬社内試験)	塩化物			3)	(手術室は1か月)
和物 液0.2% オキシ オキシドール 6か月(丸石・健栄製薬社内試験) 空温で6か月 ゲール サルブタ ベネトリン®吸入 液0.5% し(GSK社内試験) で使用可 ⁵⁾ で使用可 ⁵⁾ か月 ブロムへ ブロムヘキシン塩 酸塩吸入液0.2% 菌数・定量値・保存剤含有値に問題な し。 ・冷所保管で凍結することがある。ただ 【院内製剤】プロ 滅菌精製水希釈データなし ムヘキシン滅菌精製水発釈データなし (参考〉生食2.5倍に希釈の場合(武田テハ)・室温、室内散乱光または5℃、遮光下で30日後まで性状、pH、含量は問題なし、保存効力は20~25℃で28日まで問題ない(保存剤の効果維持)・冷所保で活結所出の可能性あり冷暗所保 関封後のデータ無し。高濃度のため気密 保管であれば微生物汚染のリスクは低い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生 じる(日医工) 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま 開封1年4か月後の 空温で6か月	アクリノールスと				,
### ### #############################	和物	液0.2%			
サルブタ	オキシ		6か月(丸石・健栄製薬社内試験)		室温で6か月
サルブタ	ドール				
モール 液0.5% し (GSK社内試験) で使用可 ⁵⁾ か月 ブロムへ ブロムヘキシン塩 ・25℃温度60%遮光保存。90日後まで生	サルブタ	ベネトリン [®] 吸入	・25℃又は冷所で4週間安定性は問題な	冷所保存で8週間ま	室温・遮光で2
・7週間の開封で培養検査陰性 (GSK資 プロムへ プロムへキシン塩 ・25℃湿度60%遮光保存。90日後まで生	モール		し(GSK社内試験)	で使用可 ⁵⁾	か月
プロムへ プロムへキシン塩 ・25℃温度60%遮光保存。90日後まで生			・7週間の開封で培養検査陰性(GSK資		
し。 ・冷所保管で凍結することがある。ただ 【院内製剤】プロ 滅菌精製水希釈データなし 〈参考〉生食2.5倍に希釈の場合(武田テ 人バ) ・室温、室内散乱光または5℃、遮光下で30日 後まで性状、pH、含量は問題なし ・保存効力は20~25℃で28日まで問題ない (保存剤の効果維持) ・冷所保存で結晶析出の可能性あり冷暗所保 グリセリ グリセリン 開封後のデータ無し。高濃度のため気密 保管であれば微生物汚染のリスクは低 い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生 じる(日医工) カファゾ・リン硝 プリビナ®液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま 開封1年4か月後の 室温で6か月 を記する。 を記する。 ・冷蔵庫で14日 ・※生食希釈した ・場合は室温で 1ヶ月 ・ 場合は室温で ・ はったの意味を使す。 ・ であれば微生物汚染のリスクは低 ・ なる(日医工) ・ いったの度以上でグリコール酸とギ酸を生 ・ であれば微生物汚染のリスクは低 ・ なる(日医工) ・ なる・日医工) ・ かんけ後は4週間後まで無色包装、室温ま 開封1年4か月後の ・ 室温で6か月	ブロムへ	ブロムヘキシン塩		冷所保存で8週間ま	室温・遮光で2
し。 ・冷所保管で凍結することがある。ただ 【院内製剤】プロ	キシン	酸塩吸入液0.2%	菌数・定量値・保存剤含有値に問題な	で 使用可 ⁵⁾	か月
・冷所保管で凍結することがある。ただ 【院内製剤】ブロ			Lo	2 12/13	
【院内製剤】ブロ 滅菌精製水希釈データなし 公参考>生食2.5倍に希釈の場合(武田テ バ) ・室温、室内散乱光または5℃、遮光下で30日 後まで性状、pH、含量は問題なし ・保存効力は20~25℃で28日まで問題ない (保存剤の効果維持) ・冷所保存で結晶析出の可能性あり冷暗所保 「クリセリン がリセリン 開封後のデータ無し。高濃度のため気密 保管であれば微生物汚染のリスクは低 い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生 じる(日医工) 「カアリ*リン硝 プリビナ®液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま 開封1年4か月後の 室温で6か月					
ムヘキシン滅菌精 製水混合液 (1:2) 吸入B (1:2) 吸入B (1:2) 吸入B (2:3) を表で性状、pH、含量は問題なし ・保存効力は20~25℃で28日まで問題ない (保存剤の効果維持) ・冷所保存で結晶析出の可能性あり冷暗所保 (2:3) 対リセリ グリセリン 開封後のデータ無し。高濃度のため気密 保管であれば微生物汚染のリスクは低 い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生 じる(日医工) (1) サファソ*リン硝 プリビナ®液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま 開封1年4か月後の 室温で6か月		【院内制剤】ブロ			冷蔵庫で14日
大フラボル 大アリアル 大学に 大		1701 320/132 > =			/17成/半 Сエイロ
・室温、室内散乱光または5℃、遮光下で30日 後まで性状、pH、含量は問題なし ・保存効力は20~25℃で28日まで問題ない (保存剤の効果維持) ・冷所保存で結晶析出の可能性あり冷暗所保 グリセリ グリセリン 開封後のデータ無し。高濃度のため気密 保管であれば微生物汚染のリスクは低 い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生 じる(日医工) カファゾリン硝 プリビナ®液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま 開封1年4か月後の 室温で6か月					ツ <u>ナ</u>
(1:2) 吸入B <u>後まで性状、pH、含量は問題なし</u> ・保存効力は20~25℃で28日まで問題ない <u>(保存剤の効果維持)</u> ・冷所保存で結晶析出の可能性あり冷暗所保 グリセリ グリセリン 開封後のデータ無し。高濃度のため気密 保管であれば微生物汚染のリスクは低 い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生 じる(日医工) プファゾ・リン硝 プリビナ®液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま 開封1年4か月後の 室温で6か月					
・保存効力は20~25℃で28日まで問題ない (保存剤の効果維持) ・冷所保存で結晶析出の可能性あり冷暗所保 グリセリ グリセリン 開封後のデータ無し。高濃度のため気密 保管であれば微生物汚染のリスクは低 い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生 じる(日医工) カファゾ*リン硝 プリビナ®液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま 開封1年4か月後の 室温で6か月					
・冷所保存で結晶析出の可能性あり冷暗所保 グリセリ グリセリン 開封後のデータ無し。高濃度のため気密 開封6か月後の細菌 保管であれば微生物汚染のリスクは低 い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生 じる(日医工) プフィソ゛リン硝 プリビナ®液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま 開封1年4か月後の 室温で6か月		吸入B	•		1ヶ月
グリセリン 開封後のデータ無し。高濃度のため気密 保管であれば微生物汚染のリスクは低 い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生 じる(日医工) 検査陰性 カファゾ・リン硝 フリビナ®液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま アン・リン・リン・ロールをとませる 開封6か月後の細菌 検査陰性					
スクは低い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生じる(日医工) 検査陰性 カファゾ・リン硝プリビナ®液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま開封1年4か月後の室温で6か月			・冷所保存で結晶析出の可能性あり冷暗所保		
い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生 じる(日医工) ^{†ファソ*リン} 硝 プリビナ [®] 液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま 開封1年4か月後の 室温で6か月	グリセリ	グリセリン	開封後のデータ無し。高濃度のため気密	開封6か月後の細菌	
い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生じる(日医工) じる(日医工) サファゾ・リン硝プリビナ®液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま開封1年4か月後の室温で6か月	ン		保管であれば微生物汚染のリスクは低	検査陰性	
けファゾ゛リン硝 プリビナ®液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま開封1年4か月後の室温で6か月			い。60度以上でグリコール酸とギ酸を生		至温 でりか月
ナファソ゛リン硝 プリビナ®液 小分け後は4週間後まで無色包装、室温ま 開封1年4か月後の <u>室温で6か月</u>					
	ナファゾリン硝	プリビナ [®] 液		開封1年4か月後の	ウルフの
	酸塩	0.05%		細菌検査陰性	至温で6か月

数名 生 本	内用液剤							
タソン	一般名	主な商品・院内製剤	メーカー回答	文献	当院の提案			
・ 室温100日後に92.9%に含有量低下 ・ 冷暗がいき 1 ~ 100日後は変化かし レボセチ ザイザル®シロッ フ0.05%	デキサメ	デカドロン [®] エリ	白色プラスチック・褐色瓶に保存の場合		冷蔵庫で3か月			
上ボセチ ザイザル®シロツ	タゾン	キシル0.01%	(日医工)					
レボセチ ザイザル®ショッ 25℃温度60%冷暗所に保存し、6か月後 で 類線物質の析出はみられたが特に製剤 の変化なし(GSK) アルギン アルロイド G内用 25℃(±2℃)温度60%(±5%)に保存 し、28日後まで性状、pH、含量、粘度 微生物限度試験問題なし(カイゲンファー ジメチル パロス消泡内用液 添加物が大量に添加されているため、包 表に記載された使用期限まで使用可 サンコップ 5% ・ 当光線下14日、茶褐色を帯びる。・ 当光が14日、茶褐色を帯びる。・ 当光が173か月、変化無し (アルフレッサファーマ) アムホテ ファンギソン®シ 同ップ (20~25℃、3000Lux/1週間)無色バイアルで2週間変化無し。強制光(白色蛍光灯)無色バイアルは2週間で色素の変色があったが、力価は変化無し。 開封1年2か月後の細菌 トール 口液75%「コーフ」® 単シロップ ・ 開封後は、10~15℃の冷所保管で生物 関対8か月後の細菌			・室温100日後に92.9%に含有量低下					
リジン塩 酸塩 プ0.05% に 類縁物質の析出はみられたが特に製剤の変化なし (GSK) 冷蔵庫で1か月 か変化なし (GSK) 冷蔵庫で1か月 か変化なし (GSK) 冷蔵庫で1か月 か変化なし (GSK) 冷蔵庫で1か月 から%® 冷蔵庫で1か月 ・フレ・25℃ (キ2℃) 湿度60% (キ5%) に保存 ・大ターレ・25℃ 温度60% (キ5%) に保存 ・大ターレ・25℃ 満たで加りまで加り ・大りに表しまで加りまで加りまでがあり、 ・生光がありまでは、からで、4か月の ・生光光線下14日、本格色を帯びる。 ・生光光線下14日、本格色を帯びる。 ・生光光線下14日、本格色を帯びる。 ・生光光線下14日、本格色を帯びる。 ・生光が下3か月、変化無し (アルフレッサファーマ) 室温で3か月 アムホテ リシンBシ ロップ 10% ファンギソン®シ リッンカーシート・ファンギソン®シ リシンBシ ロップ 10% 開封後の変定性では、5℃遮光下、室温 (20~25℃、3000Lux/1週間) 無色パイアル フルに2週間変化無し。強制光 (白色虫光 大り) 無色パイアルは2週間で色素の変色が あったが、カ価は20個にし。強制光 (白色虫光 大り) 無色パイアルは20間で色素の変色が あったが、カ価は20個にした ・カンたが、カーは20個になる変をが あったが、カーは20個による変をが あったが、カーは20個による変をが あったが、カーは20個には20個に対した。 ・開封8位、10~15℃の冷所保管で生物 関検査陰性 冷蔵庫で6か月 冷蔵庫で6か月 ・一化する。使用後瓶のねじ部分をアル コールで清拭する。 (日医工) ・明確な期限はなく数か月(丸石) ・目視で着色がなければ継続可(中北楽品) 開封2年4か月後の 室温で6か月 希塩酸 希塩酸 データ無し 開封2年4か月後の 室温で6か月 第2回り ・開破な期限はなく数か月(丸石) ・目視で着色がなければ継続可(中北楽品) 開封2年4か月後の 室温で6か月								
酸塩 の変化なし (GSK) アルギン 液5%® アルロイド G内用 液5%® 25℃ (±2℃) 湿度60% (±5%) に保存 し、28日後まで性状、pt.含量 粘度 微 生物限度試験問題なし (カイゲンファー 添加物が大量に添加されているため、包 表に記載された使用期限まで使用可 キサン 溶性ピロ インクレミンシ リン酸第 ロップ 5% 常温で包装に記 表に記載された使用期限まで使用可 ・30℃、4か月変化無し。40℃、4か月わ ずかに褐色味を帯びる。 ・日光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・日光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・田光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・田光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・田光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・田光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・田光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・田光光線下14日、茶褐色を帯びる。 室温で3か月 ロップ 100mg/ml (20~25℃) 褐色パイアル、室内散乱光 (20~25℃、3000Lux/1週間) 無色パイアルで2週間変化無し。強制光 (白色蛍光 灯) 無色パイアルは2週間で色素の変色が あったが、力価は変化無し。 室温で2週間 を強して6か月 ソルビ トール ロ液75%「コーフ」® ・開封後は、10~15℃の冷所保管で生物 病決を避ける。使用後近のなじ部分をアル コールで清拭する。 (日医工) ・明確な期限はなく数か月(丸石) ・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) 開封8か月後の細菌 検査陰性 冷蔵庫で6か月 希塩酸 希塩酸 データ無し 開封2年4か月後の 室温で6か月 希塩酸 希塩酸 データ無し 開封2年4か月後の 第2日でもか月 ・開封2年4か月後の 第3日を避ける。使用後近のはに部分をアル コールで清えのなければ継続可(中北薬品) 第4日を避ける。 ・開封2年4か月後の <td></td> <td>ザイザル[®]シロッ</td> <td></td> <td></td> <td>常温で6か月</td>		ザイザル [®] シロッ			常温で6か月			
アルギン アルロイド G内用 酸ナトリ 液5%® し、28日後まで性状、pH、含量・粘度、微生物限度試験問題なし(カイゲンファー ボルシロ 2%® 表温では水 pH、対しシロ 2%® 表温酸 で使用期限まで使用可 ※があかたこの、名 表に記載された使用期限まで使用可 ※ ※ 第二で3か月 でかに褐色味を帯びる。 ・日光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・日光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	リジン塩	プ0.05%	に 類縁物質の析出はみられたが特に製剤					
酸ナトリ 次5%® し、28日後まで性状、pH、含量 粘度、微生物限度試験問題なし(カイゲンファータンメチル パロス消泡内用液 添加物が大量に添加されているため、包装に記載された使用期限まで使用可多では、カンのレミンシのでは、4か月変化無し。40℃、4か月のでは、40℃のでは、					\^ ++ /			
ウム 生物限度試験問題なし(カイゲンファー が温で包装に記載された使用期限まで使用可 ボリシロ キサン 表が物が大量に添加されているため、包装に記載された使用期限まで使用可 数された期限 溶性ピロ ソン酸第 コップ5% ・30°C、4か月変化無し。40°C、4か月わずかに褐色味を帯びる。・蛍光光線下14日、茶褐色を帯びる。・蛍光光線下14日、茶褐色を帯びる。・蛍光光線下14日、茶褐色を帯びる。・蛍光光線下14日、茶褐色を帯びる。・蛍光が下3か月、変化無し (アルフレッサファーマ) 室温で3か月 アムホテ リシンBシ ロップ100mg/ml ロップ 100% 「ファンギゾン®シ (20~25°C) 褐色パイアル、室内散乱光 (20~25°C) 褐色パイアル、室内散乱光 (20~25°C) 褐色パイアルを週間変化無し。強制光 (白色蛍光灯) 無色パイアルは2週間で色素の変色があったが、力価は変化無し。 関封1年2か月後の細菌検査管性 (20~25°C) 小間を変化無し。 開射1を2を2が月の細菌検査管性 (20~25°C) に対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、					冷蔵庫で1か月			
ジメチル ポリシロ キサン 溶性ピロ フンクレミンシ リン酸第 コ鉄シ ロップ5% 添加物が大量に添加されているため、包 装に記載された使用期限まで使用可 常温で包装に記載された期限 ご鉄シ ロップ5% ・30℃、4か月変化無し。40℃、4か月わずかに褐色味を帯びる。 ・日光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・蛍光灯下3か月、変化無し (アルフレッサファーマ) 室温で3か月 アムホテ リシンBシ ロップ100mg/ml ファンギゾン®シ ロップ100mg/ml 関封後の安定性では、5℃遮光下、室温 (20~25℃、3000Lux/1週間) 無色パイアルで2週間変化無し。強制光 (白色蛍光灯) 無色パイアルは2週間で色素の変色があったが、力価は変化無し。 あったが、力価は変化無し。 カンたが、力価は変化無し。 摩温で2週間 ・カラボが、力価は変化無し。 ソルビ トール ロ液75%「コーワ」® ・開封後のボータ無し。 開封1年2か月後の細菌検査陰性 プラ® ・開封後は、10~15℃の冷所保管で生物汚染を避ける。使用時には転倒混和し均一化する。使用後瓶のねじ部分をアルコールで清拭する。(日医エ)・明確な期限はなく数か月(丸石)・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) 検査陰性 希塩酸 希塩酸 データ無し 開封2年4か月後の 室温で6か月 希塩酸 希塩酸 データ無し 開封2年4か月後の	酸ナトリ	液5% [®]	'					
ポリシロ 2%® 装に記載された使用期限まで使用可					24 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			
### 1								
溶性ピロ インクレミンシ 週光ガラス容器		2 % [®]	装に記載された使用期限まで使用可		載された期限			
リン酸第 二鉄シ ロップ ・30℃、4か月変化無し。40℃、4か月わ ずかに褐色味を帯びる。 ・日光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・蛍光灯下3か月、変化無し (アルフレッサファーマ) 室温で2週間 ・日光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・蛍光灯下3か月、変化無し (アルフレッサファーマ) アムホテ リシンBシ ロップ 100mg/ml ファンギゾン ⁶⁹ 開封後の安定性では、5℃遮光下、室温 (20~25℃、3000Lux/1週間) 無色パイ アルで2週間変化無し。強制光 (白色蛍光 灯) 無色パイアルは2週間で色素の変色が あったが、力価は変化無し。 室温で2週間 ソルビ トール ロ液75% 「コー ワ」 [®] 開封後のデータ無し。 開封1年2か月後の細菌 療検査陰性 冷蔵庫で6か月 単シロップ ・開封後は、10~15℃の冷所保管で生物 汚染を避ける。使用時には転倒混和し均 ー化する。使用後瓶のねじ部分をアル コールで清拭する。 (日医エ) ・明確な期限はなく数か月(丸石) ・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) 検査陰性 室温で6か月 希塩酸 希塩酸 ボータ無し 開封2年4か月後の 室温で6か月		/> hi -> >	ないギニュウロ		ウリオットロ			
					至温で3か月			
ロップ ・日光光線下14日、茶褐色を帯びる。 ・蛍光灯下3か月、変化無し (アルフレッサファーマ) アムホテ ファンギゾン®シ 開封後の安定性では、5℃遮光下、室温 (20~25℃) 褐色バイアル、室内散乱光 (20~25℃、3000Lux/1週間) 無色バイアルで2週間変化無し。強制光 (白色蛍光灯) 無色バイアルは2週間で色素の変色があったが、力価は変化無し。 関封1年2か月後の細菌トール 口液75%「コーワ」® 単シロップ ・開封後は、10~15℃の冷所保管で生物 開対8か月後の細菌 冷蔵庫で6か月 でよる。使用後瓶のねじ部分をアルコールで清拭する。 (日医工)・明確な期限はなく数か月(丸石)・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) ・新塩酸 希塩酸 データ無し 開封2年4か月後の 室温で6か月		ロック5%						
・蛍光灯下3か月、変化無し (アルフレッサファーマ) アムホテ ファンギゾン®シ 開封後の安定性では、5℃遮光下、室温 (20~25℃) 褐色バイアル、室内散乱光 (20~25℃、3000Lux/1週間) 無色バイアルで2週間変化無し。強制光 (白色蛍光灯) 無色バイアルは2週間で色素の変色があったが、力価は変化無し。 別封1年2か月後の細菌・トール 口液75%「コーワ」® 単シロッ 単シロップ ・開封後は、10~15℃の冷所保管で生物・汚染を避ける。使用時には転倒混和し均ー化する。使用後瓶のねじ部分をアルコールで清拭する。 (日医工)・明確な期限はなく数か月(丸石)・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) ・ 電流で6か月 ・ 電流で6か月・	-,							
アムホテ リシンBシ ロップ100mg/ml ファンギゾン®シ (20~25℃) 褐色バイアル、室内散乱光 (20~25℃、3000Lux/1週間) 無色バイ アルで2週間変化無し。強制光 (白色蛍光 灯) 無色バイアルは2週間で色素の変色が あったが、力価は変化無し。 開封1年2か月後の細 菌検査陰性 ソルビ トール ロ液75%「コー ワ」® ・開封後は、10~15℃の冷所保管で生物 汚染を避ける。使用時には転倒混和し均 ー化する。使用後瓶のねじ部分をアル コールで清拭する。(日医工) ・明確な期限はなく数か月(丸石) ・自視で着色がなければ継続可(中北薬品) 開封2年4か月後の 室温で6か月 希塩酸 ・データ無し 開封2年4か月後の 番塩酸 データ無し 開封2年4か月後の	ロップ							
アムホテ リシンBシ ロップ 100mg/ml ファンギゾン®シ (20~25℃) 褐色バイアル、室内散乱光 (20~25℃、3000Lux/1週間) 無色バイ アルで2週間変化無し。強制光 (白色蛍光 灯) 無色バイアルは2週間で色素の変色が あったが、力価は変化無し。 関封後のデータ無し。 類封1年2か月後の細 菌検査陰性 ソルビ トール ロ液75%「コー ワ」® ・開封後は、10~15℃の冷所保管で生物 汚染を避ける。使用時には転倒混和し均 ー化する。使用後瓶のねじ部分をアル コールで清拭する。 (日医工) ・明確な期限はなく数か月(丸石) ・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) 開封2年4か月後の 室温で6か月 希塩酸 希塩酸 データ無し 開封2年4か月後の								
リシンBシ ロップ100mg/ml (20~25℃、3000Lux/1週間)無色バイアルで2週間変化無し。強制光(白色蛍光 灯)無色バイアルは2週間で色素の変色があったが、力価は変化無し。 開封1年2か月後の細菌検査陰性 ソルビ トール 口液75%「コーワ」® 開封後のデータ無し。 開封1年2か月後の細菌検査陰性 単シロップ アリップ で開封後は、10~15℃の冷所保管で生物汚染を避ける。使用時には転倒混和し均一化する。使用後瓶のねじ部分をアルコールで清拭する。(日医工)・明確な期限はなく数か月(丸石)・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) 検査陰性 希塩酸 新塩酸 データ無し 開封2年4か月後の細菌を設定されば 新塩酸 データ無し 開封2年4か月後の細菌のおじ部分をアルコールで清拭する。(日医工)・明確な期限はなく数か月(丸石)・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) 開封2年4か月後の発力を設定された。	- ,	.,, ,, ,,						
ロップ 10%					至温で2週間			
10% アルで2週間変化無し。強制光(白色蛍光 灯)無色バイアルは2週間で色素の変色があったが、力価は変化無し。 開封1年2か月後の細 大一ル 口液75%「コーワ」® ・開封後のデータ無し。 開封8か月後の細菌 大神蔵庫で6か月 でまる。使用後抵のねじ部分をアルコールで清拭する。(日医工)・明確な期限はなく数か月(丸石)・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) ・開封2年4か月後の を温で6か月 を温で6か月 を記載 できるが見 できぬ おおり できな		ロップ100mg/ml	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
ガ)無色バイアルは2週間で色素の変色が あったが、力価は変化無し。 ソルビ D-ソルビトール経 開封後のデータ無し。 開封1年2か月後の細 菌検査陰性			·					
ソルビ D-ソルビトール経トール 開封後のデータ無し。 開封1年2か月後の細菌検査陰性 冷蔵庫で6か月の上ので5か月の一方が、カ価は変化無し。 開封1年2か月後の細菌を検査陰性 冷蔵庫で6か月の上ので6か月の上ので6か月のです。 お本には転倒混和し均の上のできます。 一化する。使用時には転倒混和し均の上のできます。 検査陰性 大きないりません。 本にはできまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	10%							
ソルビ トール D-ソルビトール経 口液75%「コー ワ」® 開封後のデータ無し。			灯)無色バイアルは <u>2週間で色素の変色が</u>					
トール 口液75%「コーワ」® 菌検査陰性 冷蔵庫で6か月 単シロッププ ・開封後は、10~15℃の冷所保管で生物 汚染を避ける。使用時には転倒混和し均 ー化する。使用後瓶のねじ部分をアルコールで清拭する。(日医工)・明確な期限はなく数か月(丸石)・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) 検査陰性 希塩酸 希塩酸 データ無し 開封2年4か月後の	> 1 11 1 ½	D 111121 1147						
単シロッ ・開封後は、10~15℃の冷所保管で生物			開封後のテータ無し。		^* * =- \ \</td			
 単シロップ ・開封後は、10~15℃の冷所保管で生物 汚染を避ける。使用時には転倒混和し均 一化する。使用後瓶のねじ部分をアル コールで清拭する。 (日医工) ・明確な期限はなく数か月(丸石) ・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) 希塩酸 希塩酸 データ無し 開封8か月後の細菌 検査陰性 検査陰性 「室温で6か月 「東京で6か月 「東京で6か月 「東京で6か月 「東京で6か月 	トール			国校	冷威庫で6か月			
プ 汚染を避ける。使用時には転倒混和し均 検査陰性 一化する。使用後瓶のねじ部分をアルコールで清拭する。 (日医工)・明確な期限はなく数か月(丸石)・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) 開封2年4か月後の 室温で6か月	W > -	· -						
一化する。使用後瓶のねじ部分をアルコールで清拭する。 (日医工)・明確な期限はなく数か月(丸石)・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) 室温で6か月 希塩酸 ボータ無し 開封2年4か月後の室温で6か月	単シロツ	単シロップ						
お上記 コールで清拭する。(日医工) ・明確な期限はなく数か月(丸石) ・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) 第封2年4か月後の 室温で6か月	ブ			検査陰性				
・明確な期限はなく数か月(丸石) ・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) ・日複数 データ無し 開封2年4か月後の					室温で6か日			
・目視で着色がなければ継続可(中北薬品) 開封2年4か月後の 季温で6か月			コールで清拭する。 (日医工)		主温 こりり 万			
希塩酸 希塩酸 データ無し 開封2年4か月後の <u>室温で6か月</u>			・明確な期限はなく数か月(丸石)					
The state of t			・目視で着色がなければ継続可(中北薬品)					
The state of t	希塩酸	希塩酸	データ無し	開封2年4か月後の	ウィース			
				細菌検査陰性	至温で6か月			

¹⁾月間薬事55巻9号、2013.09 2) 薬事日報社東京 1998 P.139 3) 感染症TODAY 2014.9.3

⁴⁾ 希釈調製した0.5% ポピドンヨード液の安定性および各種ポピドンヨード製剤の比較 医療薬学 40 (2)109-116 (2014)

⁵⁾病棟管理吸入液の衛生管理に関する多施設での実態調査 環境感染誌 Vol32 no.5,2017,

⁶⁾ 内用液剤の微生物汚染と防腐効果 一回服用量の多い内用液剤 病院薬学 Vol22,No.4